



介護保険制度の状況について

銀河 岡田 和則



質問…介護医療院の概要を教えてください。
健康福祉部長…制度は平成30年4月1日に創設。介護保険施設として長期療養が必要な要介護者に医療機能と日常生活支援を行う。
 質問…県内の介護医療院は政令指定都市を除いていくつの施設があり、入所定員は何名か。
同部長…7施設。定員合計440人。(令和5年8月1日現在)
 質問…鎌倉市の被保険者で、介護医療院への入所者は何名か。
同部長…10人。(令和5年6月現在)
 質問…来年の計画に介護医療院の鎌倉市での設置は入っているか。
同部長…ニーズや施設からの相談に応じて見極めていきたい。

その他の質問: グランシップと大船通りの直結について、大船観音前マンション建設跡地の活用について



元気高齢者の施策について

ゆめみらい 前川 綾子



質問…高齢者の就労のための、ジーバーシステムとは。
副市長…AIを活用した求人システム。時間やスキルを細かく切り分けた就労につながる。ボランティア活動などへの応募も可となる。
 質問…みらいふる鎌倉の事務局について、一定の場所に設置し、経験のある職員を配置する必要があると思うが。
健康福祉部長…市職員がサポートしているが、会員の高齢化に伴い事務作業の負担等で運営に支障があり、ご指摘の要望を受けている。
 質問…二階堂地区で「きしろ」が送迎車両を運行するそうだが。
同部長…二階堂地区の住民の要望を受け、10月以降に試験運行を始めると聞いている。買い物、通院、習い事などに対応する。

その他の質問: コロナが高齢者に与えた影響について、老人福祉センターについて、老人クラブについて、高齢者の外出支援について



子育てしやすいまちNo.1を目指して

銀河 くりはら えりこ



質問…待機児童の解消のための有効な手段の一つとして、施設整備があると思うが、今後どのように考えているか。
こどもみらい部長…施設整備と並行して保育士確保策を行いながら、待機児童対策に取り組んでいる。今後も様々な手法を組み合わせる。
 質問…保育料の無償化の対象となっていない0歳から2歳児までの保育料や給食費の無償化も有効な手段だと考えるが、いかがか。
同部長…限られた財源の中での多額の負担が発生することや、未就学児に対する支援の公平性の観点から、課題があると考えている。
 質問…子育てしやすいまちNo.1を目指していただけないか。
市長…令和6年度予算に、より充実した子育て支援策を提案したい。

その他の質問: 災害の事前復興と関連死予防、鎌倉市役所本庁舎の深沢移転は市民に必要なか、公共施設のメンテナンス



食を通した居場所づくりと給食について

ネット 井上 三華子



質問…食を通した居場所の開設や運営に対し、国や他自治体で様々な支援がなされており市内でも増えていくと考えるがどうか。
健康福祉部長…子どもから高齢者まで心も体も満たされる、安心して過ごせる居場所が地域の身近な所ができるよう、みんな協議会の協力を得ながら運営にあたっての幅広いサポートを行っていく。
 質問…給食の牛乳飲用については、アレルギーが増えていることや食品ロスの観点からも選択制にしてほしいがどうか。
教育文化財部長…牛乳の飲用停止の診断書の提出が負担であるという声や、牛乳の残食量の増加傾向を考え、牛乳の在り方について今一度検討してより良い給食の実現を目指して取り組みを進める。

その他の質問: 「学校、家庭生活に関する調査」で明らかになった課題とどう向き合うのか、本庁舎の手洗いをせっけんに



公共施設再編計画の考え方と実際の展開

ネット 保坂 令子



質問…地域拠点校は再編手法の柱だが、対象校の建て替え時期に合わせた長期的な視野に立つものであることの周知が不十分ではないか。
総務部長…計画策定から8年経つ。進捗状況や今後の見通しとともに公共施設再編の意義や目的を改めて市民にお知らせしていく。
 質問…再編の取組方針に「施設と機能の分離」や「公共施設にこだわらない公共サービスの提供」があるが、活用できる民間施設は少なく、高層化してその床を民間が使うような官民連携手法も難しいのが本市の実情ではないか。
市長…各施設の状況に応じた適切な手法を検討して更新・長寿命化を行うが、市役所所在地の利活用では公共スペースを優先していく。

その他の質問: 来春の「困難な問題を抱える女性支援法」の施行に向けて市が取り組む女性支援策、特に10・20代の女性への支援



孤独をどう防ぐか【独居高齢者・妊産婦など】

自民党 後藤 吾郎



質問…市内独居高齢者の人数と推移は。また行政サービスは。
健康福祉部長…令和2年度の国勢調査では10435人。今後25年間は増加傾向、2050年頃にピークを迎えると予測。本市では高齢者見守り制度を実施している。令和5年度7月時点で約2100人が登録済。
 質問…消防で見守り制度を共有していると聞いている。今の課題は。
消防長…住宅火災の死者は7割高齢者。住宅防火の更なる啓発が課題。
 質問…湘南鎌倉パースクリニックが閉院と伺っている。産後ケア事業に代表される妊産婦への支援がより重要となると思うがどうか。
健康福祉部長…関係機関との連携をより強化するとともに、安心して妊娠期から子育て期まで過ごせるよう切れ目のない支援をしていく。

その他の質問: 下水道事業の今とこれから【社会基盤施設マネジメント計画、持続型下水道再整備事業などに関連して質問】



保育園の待機児対策について

日本共産党 吉岡 和江



質問…保育を必要としている児童に対する市の責務について、伺う。
こどもみらい部長…児童福祉法第24条第1項の規定に基づき、保育が必要な児童の保育を行うことは、市の責務と考えている。
 質問…待機児童数、保留児童数の状況は。
同部長…令和5年4月1日時点の待機児童数は28人、保留児童数は229人で令和4年度と比べて増加した。保留児童数の約80%が、待機児童数は全員が1、2歳児である。
 質問…待機児童対策は喫緊の課題であり、どのように対応するのか。
市長…実施している施設整備や保育士確保策のほか、現在検討中の実効性のある効果的な施策を、早期に実施を目指してまいりたい。

その他の質問: 介護保険および利用料軽減、特養の整備、視覚健診、加齢性難聴補聴器助成、带状疱疹ワクチン補助、外出支援



教職員の「実効性ある働き方改革」に向けて

無所属 竹田 ゆかり



質問…各校の水泳授業は毎年多くても2、3回しか行えない。使用頻度に比べてプールの維持管理費も高く老朽化も進んでいる。一方プール清掃など管理業務が多岐にわたり教職員の負担となっている。学校外プールを活用した年間を通しての指導を検討してはどうか。
教育文化財部長…学校での働き方改革を進めるためにも、プールの維持管理の在り方の検討が必要である。プールの老朽化も進んでいることから、他自治体の状況を参考に検討していく。
 質問…保護者から学校へクレームが寄せられ、教員が対応に追われることが多いと聞く。スクールロイヤー配置の検討をしてはどうか。
同部長…トラブル未然防止、教員の負担軽減のために検討していく。

その他の質問: 「スクールコラボファンド」を活用した学習について、子どもの視点に立った「多様な学びの場づくり」について

